

NO16 平成28年2月12日



北山村

議会だより

編集発行
和歌山県北山村議会
TEL 0735-49-2331
FAX 0735-49-2207



消防出初式 (H28. 1. 4)

初議会・平成27年12月定例会が開催されました

平成27年12月定例会 補正予算等を審議/可決 P2~3

新しい議会がスタート P4

議員が村政を問う P5~7

村民登場(おくとろ温泉料理長 藪本和明) P8

議員コラム(前岡武津雄)・議会日誌 P9~10

平成27年12月定例会 ～補正予算等を審議・可決

改選後、初議会は12月21日から25日（会期5日間）まで開催されました。21日は新たな議会構成（議長副議長の選任・常任委員会等の選任・組合議員の選挙等）が決定され、翌22日からの本会議には、条例の改正1件、過疎計画の策定1件、平成27年度一般会計及び特別会計の補正予算に関する議案が6件、同意案1件、発議1件が提出され、慎重審議の結果、それぞれ原案どおり可決承認されました。又、最終日の一般質問は3名が登壇され、村長の政治姿勢及び観光開発、じゃばら振興等活発な議論が行われました。

●認定・条例例・予算の議案

- 議案第52号 北山村行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について
- 議案第53号 北山村過疎地域自立促進計画の策定について
- 議案第54号 平成27年度北山村一般会計補正予算（第3号）について
- 議案第55号 平成27年度北山村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
- 議案第56号 平成27年度北山村介護保険特別会計補正予算（第2号）について
- 議案第57号 平成27年度北山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第58号 平成27年度北山村簡易水道特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第59号 平成27年度北山村地域振興事業特別会計補正予算（第2号）について
- 同意案第3号 北山村監査委員の選任について
- 発議第1号 災害対策特別委員会の設置について



一般会計補正予算（第3号） 歳出の主なもの

内容	金額（千円）
議員旅費（式典等の旅費）	450
ふるさと納税謝礼（ふるさと納税 寄付1500万）	7,400
住基法改正システム対応	1,296
ふるさとむらづくり基金積立金（ふるさと納税）	6,100
社会福祉協議会補助金（車購入など）	872
合併浄化槽設置補助金（2件）	664
有害駆除補助金	495
林道維持補修費	2,000
移転補償費（竹原）	2,110
トンネル照明点検委託料	600
村道維持補修費	1,500
消防学校関係費（職員1名入校）	320
学校施設修繕費	560
給食施設修理費	1,200



一般会計補正予算及び特別会計補正予算

※審議での質疑の内容

一般別会計

民生費

問 保育園児に係る給付費で、読み書きの絵本のよかなものを購入できないのか。

回答 国庫負担金や県補助金に関しては、保育所の運営に係る費用に充てるものでそのような内容のもは対象にならない。

教育費

問 小学校学校費の施設修繕費56万、給食臨時雇用22万5千円、給食施設修理120万内容を説明してほしい。

回答 施設修繕は、学校の始業・終業チャイム。給食費の施設修理は、天井の扇風機の取り付けやエア

コンの取替えである。臨時雇用賃金は、常用雇いの人が2ヶ月間休職があり、その際の臨時雇用分等である。

土木費

問 立木調査委託料50万、土捨て場立木補償59万はどの場所なのか。

回答 林道大谷平田線の立木調査委託と竹原相須にある土捨て場の立木補償補償である。

問 土捨て場の立木を補償してどれだけ土砂量がふえるのか。色んな業者からの搬入で土捨て場が荒れており、整備が必要でないのか。

回答 フェンス等を設置しないと管理できない。検討しているところである。

農林水産業費

問 今年から狩猟期間中も有害駆除の対象であり、補助金が増額している。鹿や猿へに対する補助金はいくらか。

回答 鹿は一万五千元であり、猿は3万円となっている。

地域振興特別会計

じゃばら事業費



問 じゃばら苗木の54万であるが、七色の福本氏から購入した苗木は何本で、どこに植えるのか。

回答 また、じゃばら生産組合農家に譲ったというさる50本は、じゃばら原種原木の規定により慎重に売却されたのか。

問 村として相須地区に130本、七色残地に50本を植える。また問題の50本は七色の生産組合員個人が購入している。

筏事業費



問 平成27年度の観光筏下りの観光客は5823人で、昨年と比べ425人の減となっているが、何故908万円もの減となるのか。また、筏事業収支としていくら赤字になるの教えてほしい。

回答 当初の計画として乗船客7500人、運航日数99人というもので予算計上していた。今の時点での筏事業だけの決算は分からない。

問 概略でも出せないのか。

回答 筏事業の収支決算はとうなっているのか。今年度の筏事業費の支出5256万円に対し、筏収入は3584万円となっている。実際いくら赤字なのかというのを聞いています。

問 観光産業課では、企業会計ソフトを使っているのか。そのソフトで出した決算書の方が分かり易く、筏事業、温泉施設、じゃばら事業など部門別の収支決算が出来るはずである。是非、提出をお願いしたい。

回答 筏事業の収支として、単純に2000万弱の赤字であるが、乗船料や写真売上の3584万円に、筏後継者育成委託料や筏製作費に係る過疎債分の2240万を収入とする単純計算で568万円の赤字となる。

問 ただ、観光センターの受付や臨時職員や賃金については、別(商工総務費)に計上されており、これらの人件費を筏事業としていくら見るかで収支が変わってくる。

村民との絆を大切に！ 新しい議会がスタート。

平成27年12月6日の村議会議員選挙にて、我々6名が当選させていただきました。12月21日に開催された初議会の選挙により正副議長に就任しました。少子高齢化対策や防災対策、地域経済の振興など課題が沢山ありますが、村政発展に向け議員一丸となって取組んで参ります。常に公正公平を基本とし、多くの方々の声を村政に反映させるべく、議会運営に精進してまいります。村民の皆様との絆を大切に、北山村に住んで良かったと実感できる豊かな村にしたいと思います。今後とも村民の皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。



議長 久保 學



副議長 久保 隆俊

総務建設常任委員会

委員長 山口 賢二
副委員長 前岡武津雄

議会運営委員会

委員長 葛城 健也
副委員長 福村 尚

災害対策特別委員会

委員長 山口 賢二
副委員長 福村 尚

監査委員

葛城 健也

一部事務組合議会の議員

紀南環境衛生施設組合議会
福村 尚 前岡武津雄
後期高齢者医療広域連合議会
久保 隆俊

委員会について

最終的な決定（議決）は、本会議で行われますが、扱われる事項は数も多く、内容も幅広い分野にわたっているため、委員会を設け、そこでより専門的、能率的に審査されています。委員会には議会運営委員会と常任委員会、特別委員会（必要に応じて設置）があり、本会議の準備的、予備的な手続きを行います。

★総務建設常任委員会

社会福祉・観光振興・教育・産業建設など行政全般事項を所管する常設委員会です。毎月一回開催されています。

★議会運営委員会

議会の会期日程・議会運営に関する事項を所管する常設委員会です。通常は定例会前に開催されますが、議会改革などの案件も審議されています。

★災害対策特別委員会

台風及び大地震等による災害対策に関する事項を所管する特別委員会です。設置期間は二年となっています。



北山川観光筏下りを日本遺産に指定に要望

前岡 武津雄



従来、文化財の登録は、例えば甲冑については国宝、重要文化財となり、寺社仏閣、遺跡、城郭などは史跡名勝であり、伝統芸能は無形文化財や民俗文化財という形になっているが、日本遺産の場合は、地域に点在する有形・無形の文化財を面として捉え、これを一体として考えるものでその登録要件がかなり厳しいものとなっている

田岡観光課長

(質問) 先般の「浮島衆院議員と語る会」で、文化庁が、今年、各地の文化財や伝承を地域の活性化にと設けた「日本遺産」制度が紹介された。

その中で「北山川観光筏下りも申請をしては？」と提案があったが、この制度についてお答え下さい。

(回答) 北山川観光筏下りは、村指定の重要文化財登録となっており、本年度は日本ユネスコ協会連盟が行っている「プロジェクト未来遺産2015」への応募を行ったが、残念ながら登録見送りという結果が出ている。

方法があることなど紹介してもらっている。新宮市と協議会等を立ち上げることも、一つの方法である。新宮市と日本遺産を進めていく中でこれからの観光筏下りも、湍峡ジェット船のセットでお客を募る方法を考えていかなければと思う。湍峡の場合は2時間コースで3,440円、観光筏下り6,000円。合わせて9,440円のセットとなるが、この料金を少し下げてプランを作ったなら、さらに観光客も増えると思う。日本遺産への登録に向け皆で知恵を出し合って努力しよう。

村長

(回答) 日本遺産と文化財

あるいは世界遺産との大きな違いは、世界遺産だとか文化財はそれに価値をつけて保護していくというのが目的であり、日本遺産は面的にとらえて活用して地域活性化に使っていくのが趣旨である。また、日本遺産の中には二通りあって、例えば地域型とネットワーク型と別に単独で行っても地域型というのは単独がある。どちらを取るかは今後の検討課題であり、一つはやっ



地方創生総合戦略策定検討会議について

山口 賢二



(質問) 第1回地方創生総合戦略策定検討会議が開催されたが、今後の予定されている会議の進め方について伺いたい。

(回答) 第2回目は、策定委員の11人と、各世代の代表の方が参加し、15名から20名ぐらいの会議で、アンケートの結果について課題など中心に検討を行うもの。第3回は第2回の意見等を集約し、素案を策定する方向で検討を進めたい。総務課長

(質問) 具体的な取り組みというものは、その後になるのか？

(回答) 地方創生の策定については27年度事業であり、本年3月中には策定しなければいけない。

総務課長

(質問) 今回のアンケートについては、村外から通勤している人にもヒアリングなど行い、何故北山村に住めないのか・・・など把握しておく必要がある。家庭の事情や仕事の関係、子どもの教育の問題とか、現状の問題点を把握しておく必要があるのではないか。若者定住促進制度などいくら創設してもこれでは魅力がない村ではなのか？そのへんの議論を委員会ですしてほしい。



救急体制について

(質問) 新宮市との救急連携により、具体的に救急車要請はどういう形になるのか確認したい。

(回答) 平成28年4月から救急消防は新宮市に委託することが決まっている。

要請の電話は119で救急車を要請することになる。固定電話の119で要請した場合は、新宮市消防指令台に、村のどこの家から電話がかかっているのか特定ができるものである。

来年から必ず119で電話していただけのように広報等で周知させたい。

総務課長

(質問) 身内がない一人暮らしの方が救急要請した場合に、医療センターからの帰りはどうするか？一人暮らしの方の対応について伺いたい。

また、今度始まる有償運送の活用も考えらるが、新宮市との救急消防連携では、これらの細かい問題が出てくると思うがその辺の考え方を伺いたい。



(回答) 北山村からの119が新宮消防に入ると同時にリアルタイムで役場の方にも連絡が入るシステムになっている。

病院からの帰りは、平成28年4月から始まる有償運送を利用していただく方法もある。ただ救急の場合は突然であり運転手の確保の問題もある。そのような中で、住民課や社会福祉協議会とも協議しながら検討していきたい。

総務課長

活力ある村づくり

福村尚



の第Ⅲ期の区間3.5キロについても、現村長の段階でとりあえず事業化を決定してもらいたいと思う。・・・中略・・・

村への要望であるが、奥瀬道路2区間にできた玉置口の橋が冬場凍結などで一番危険であり、村道不動市老谷線に設置した外気が分かる温度計を橋の付近に設置したい。また、各地区の多くの方から相談を受けた中で、七色地区では、観音様の谷への砂防堰堤や中道に向かつての急傾斜地事業の早期要望があった。竹原地区は、先般の平成23年発生の台風12号で道路冠水により洪水被害のあった経験から、中瀬古順一宅で止まっている村道を上側へ延ばす、防災避難道路として整備してほしいなど要望があった。また、大沼地区においては、私の持論でもあるが、村民の幸せを願い、すべての公共機関、金融機関などの官庁街を作る。これを実現するには非常に至難

(質問) 村議会議員選挙期間中にいろいろな人の話を伺っているが、北山村の将来は、やはり、国道一般道路など交通網の整備が一番重要であり村民の願いとして深く受け止めた。これは約50年前から、下尾井から九重まで約16キロそれを1期、2期、3期に分けて国道が改良され、第1期から第2期については、5.3キロ区間を高須村長がして事業化して、それを三谷村長が引き継いで完成させた。そして、三谷村長の段階ではそれを完成と次の2期工事6.2キロが事業化され、それを奥田村長に引き継いでやったということ把握している。そこで、今後

の業やであると分かってはいるが是非を検討していただきたい。

それから下尾井地内では、寺の谷の治山事業が必要であり、これら村内の課題として要望したい。

また、村の重要施策の一つである観光客の誘致について、村を発展させるためには観光客を誘致しなければならぬが、どのような考え方を持っておるか伺いたい。

(回答) 未来遺産の登録など、観光PRをすることによって観光客の誘致を考えている。また、新宮港への大型客船の入港等であるが、新宮市とタイアップしながら誘致に力を入れていきたいと思っている。観光産業課長

ジャパノイド

(質問) 先般の福祉元気まつりで和歌山日赤医療センターの先生による「認知症と痴呆症」についての健康講座が開催され、認知症等の予防にはジャバラの成分(フラボノイド、ポリフェ

ノール等)が良いという話があった。以前、岐阜大医学部でも、花粉症の効果を調べる臨床試験を行っているが、これらの新たな研究を委託してはどうか? 研究結果によっては、爆発的なジャバラの需要が期待される。将来的な、ジャバラの生産を高めるにはどのような取り組みを考えているのか伺いたい。

(回答) 過去、花粉症、ぜんそく、アトピーなど、岐阜大の方で、マウスを使った調査を行ったという報告は受けている。

今年度は、消費者庁の機能性表示の登録申請を行っており、来年は、農林水産省の地理的表示制度による登録を進めている。これらが認定されれば、ジャバラの地名度も上がり売上も増えジャバラ生産量の増加も期待できる。観光産業課長



議員コラム **ファインダーをのぞく瞬間が好き**

前岡武津雄

議会事務局より「議員コラム」に掲載する記事を書いてほしいと連絡があり、もともと手紙を書くのはおつくだし、「さあ困ったなあ」と思いながら何を書いて良いのか悩んだ末に、昨年まで村から依頼を受け観光筏下りの写真を7年間撮っておいりましたので「趣味のカメラ」について書くことにしました。現在では写真を撮ることがあまりにも日常的なものとなってしまった今日写真を楽しむという点を考えるとどこの家庭でも写真は大切にアルバムの中で保存していることと思います。カメラは写真を撮る道具として見た場合これほど魅力的なものも少ないと思います。35ミリ一眼カメラを買ったのは今から40年前オリンパスOM-1で当時の一眼カメラの中では一番小さなマニュアルカメラでした。このカメラで子供が誕生した時、子供が小さい頃、家族の写真、保育所、家族旅行、学校行事、成人式、その後色々な形で写真を撮ってきました。それぞれフィルムコマから数えると何千枚もの写真を撮ってきたように思います。撮った写真は風景は少なく殆ど家族の写真でした。

私にとってこの愛用のカメラは40年経過した今でも大切にしております。たまに孫の写真撮っています。レンズは3本持っており2本はカビが少々付着しておりますが、撮った写真にはまったく影響ありません。クラシックスタイルのカメラが好きで「バシヤ、バシヤ」というシャッター音がたまりません。

【このオリンパスOM-1の操作方法】

- マニュアルM・・・絞りリングやシャッターダイヤルを操作し、針を露出計指標の中央に合わせる。(撮影条件に合わせて露出をコントロールするとき)
 - シャッター速度優先 T・・・1/250秒以上の高速度にセットしておき、絞りリングの操作で針を露出計指標の中央に合わせる。
(スポーツなどの動きのあるもの)
 - 絞優先 A・・・絞を決めておいてシャッターダイヤル操作で針を露出計指標の中央に合わせる。
(背景のボカシ・絞を開けるほどボケは大きくなる。)
 - 背景が白いとき [露出補正ダイヤル]
露出計指標オーバー側(+)に1/2が1段オーバーがそれ以上
 - 背景が黒いとき [露出補正ダイヤル]
露出計指標アンダー側(-)に1/2が1段アンダーがそれ以下
- ※M・T・A・露出補正ダイヤルはデジタルカメラに見立てた場合です。



始めてカメラを持つ人はオート撮影に頼らずマニュアルから始めたらいいがですか？絞とシャッター速度の仕組みが分かってきます。また背景の白い、黒いときは、オーバー側、アンダー側にする仕組みも分かってきます。ちなみに観光筏下りの写真はマニュアルで撮っていました。他にもコニカ35mm～70mmのスームレンズ付フルオートカメラを持っています。このカメラは、自動巻戻し、ストロボ内蔵、フォーカス、日付までバッチリ写真に記録ができ、コンパクトで数々の応用撮影が楽しめる最近ではこのカメラを使っています。フィルムカメラはデジカメと違って1枚1枚大切に撮ります。何よりも写真のでき具合が楽しみです。フィルム代と現像料が高くなります。デジタルカメラが普及して20年、多機種種のデジカメがある中、カメラ操作に慣れていない人でもオートで撮れば綺麗な写真が撮れます。モードダイヤル切替で動画、ボケ具合の調整、露出もカメラが設定してくれる。撮った写真がその場で液晶モニターで見られる。もう時代遅れのフィルムカメラではありませんが、フィルムがある限り写真を撮り続けていきたいと思っています。そして時代遅れにならないようにフィルムカメラの他にも、デジカメ(リコーGRとソニーサイバーショットG)2台を持っています。いつも持つカバンの中にはリコーGRを入れてあります。コンパクトでありちゃんとしたマニュアル操作があるからです。

これからも趣味のカメラを片手に、日常生活の中においても村民の皆様に気軽に声をかけていただける様に議員としての活動に頑張っていきます。

議 会 日 誌

11月

- 6日 県町村会100周年記念シンポ (紀美野町)
- 9日 新宮広域圏事務組合定例会 (新宮市)
- 10日～12日 全国議長大会 (東京)
- 15日 じゃばら収穫祭
- 17日 みなべ町産業委員会薪ボイラー視察
- 21日 北山村戦没者追悼式
- 25日 正副委員長研修 (和歌山市)

12月

- 6日 北山村議会議員選挙投票日
- 7日 当選証書付与式
- 14日 災害対策特別委員会
- 16日 奥瀬道路延伸協議会
- 21～25日 全議員協議会
初議会・定例会

1月

- 3日 成人式
- 4日 消防出初式
- 6日～7日 新年の挨拶周り
(県庁～近畿地方整備局)
- 10日 紀宝町制施行10周年記念式典
- 12日 正副議長就任の挨拶周り
(熊野市～串本町)
- 16日 世界津波の日制定記念 (御坊市)
- 18日 講演会「熊野川の汚水対策」 (新宮市)



要望活動について

毎年、和歌山県町村議会議長会を通じ県内の重要課題に対する要望が行われています。各町村議会から要望が集められ、直接知事に對し要望書が提出されます。

左は28年度に向けた北山村議会の要望です。

主要幹線道路の整備促進

●国道169号について

奥瀬道路延伸(小松～小森～下尾井)の権限代行による早期事業化と北山村内の未改良区間の早期改良を強く要望します。

特に奥瀬道路については、国の直轄工事として平成8年7月に本道路の第I期工事区間(3.区)が開通し、さらに、わかやま国体が開催される平成27年9月にはII期工事区間(5.2区)が開通、これにより住民生活の向上については、観光振興及び地域経済の活性化が大きく期待されます。

しかし、北山村内の国道169号の状況は、まだまだ未改良区間が多く残されており、とりわけ奥瀬道路に接続する北山村小松地区から下尾井地区に至る区間(3.3区)が幅員狭小の未改良区間として交通の障害となつています。この区間は、近隣地域の利便性の向上や地形及び線形等から三重県熊野市の一部(熊野市紀和町小森地区)を通過するのが最善の方策であると考えられます。このような特殊事情を察していただき、この区間の事業につきましましては、和歌山県と三重県の県境にまたがることから、奥瀬道路事業の延伸区間として、国による直轄権限代行事業により引き続き事業を進めていただきたく、強く要望します。

編集後記

今年の冬は予測どおり暖冬と思いきや、奄美では115年ぶり、沖縄では観測史上はじめての雪が降り、西日本では凍結による断水など寒さに震えた日本列島でした。しかし、いよいよ春が近づいています。・・・という事で調べました。

2月3日に大寒が明けて、今年の「立春」は2月4日。立春とは二十四節気の一つで季節を表す日です。新暦でいうとまだまだ真冬の最中ですが、暦の上では冬が終わり春の訪れを告げると言われております。あくまでも立春は季節のスタートとして作られた呼び名です。つまりその年の始まりを表す言葉として立春という言葉が作られました。ちなみにスタートと言えば2月8日は旧暦の元旦ですし、立春と言えども3月1日から14日にかけて奈良のお水取り(修仁会)もスタートします。立春大吉のお礼は厄を遠ざけ一年間平穩無事に過ごせるように、またお水取りは防災招福を祈願する行事で1264年間一度も休むことなく続けられてきました。

まだまだ寒さが続きます。インフルエンザもスタートしたようですが冬を乗り切り、防災招福、平穩無事を祈り地方創生でスタートしましょう。

(議会広報委員 山口賢二)